

ぎ かい の 木

NO.65 令和2年5月1日号

3月定例会などの内容をお伝えします。



CONTENTS

- 特集「高校生×市議会」…P2～3
- 3月定例会の審議……………P4
- 議案等表決状況……………P5
- 討論……………P5～6
- 常任委員会審査報告……………P6～7
- 会派代表質問……………P8～9
- 一般質問……………P10～12
- 人事案件／請願・陳情……………P12
- 議会中継等の視聴の仕方…P13

議会だよりがリニューアル！

特集 みんなの声
「高校生×市議会」

特集 みんなの声

高校生 × 市議会

私たちが未来のためにできること

今回はリニューアル第一号ということで、令和2年2月5日に秋田北鷹高校生徒会の皆さんに市議会についてや北秋田市についてなどさまざまな伺ってきました。

議員 市議会や議会のイメージをお聞かせ下さい。

成田 あまり関心もなかったのですが、堅苦しいイメージがある。

湊屋 市民から選ばれて、地域を良くするために話し合っている。

久留嶋 医療や教育に関して、いろいろな分野に関わっている人たちが意見交換している。

木村 市民の意見を取り上げて話し合っている。

近藤 市議会だよりを読

んで、広い視野を持って活動している感じがした。

議員 北秋田市について望むことは。

木村 地域と学校との繋がりをづくり、盛り上げる活動をしてほしい。

野呂 北秋田市にしか無いものを利用して人を呼び込んでほしい。

松岡 海外留学への支援をしてほしい。見聞を広める意味で必要だと思

う。

齊藤 シャッター街の有効活用をして北秋田市に戻ってきた若い世代の方々がお店等開けるようにしてほしい。

長岐 統合後の鷹南中のスクールバスの範囲を広げてほしい。

議員 生徒会の活動を教えて下さい。

野呂 様々なイベント等の企画と進行が主な活動です。そのほか玄関に置いてある目安箱に入っ

いる要望等をできるだけ毎日生徒会で集まって話し合っています。

議員 将来の夢、目指している職業を教えて下さい。

松岡 大学卒業後、地元で就農したい。農業の労





働者不足など先端技術で
解消したい。

成田 中学時代に先生に
助けられたことから、中
学校の先生を目指す。

齊藤 県内で保健師にな
りたい。赤ちゃんから高
齢者まで多くの人の健康
増進に携わりたい。

湊屋 姉の働いている姿
や話を聞いて公務員に
なりたいと思ってる。

久留嶋 人の役に立つ仕
事につきたい。医療が最
もそれに近いと思ってい
るので、薬剤師を目指
す。

野呂 料理を作るのが好
きで、人を笑顔にする仕
事に就きたいと思ってい
るので調理師を目指す。

木村 北秋田市役所にイ
ンターナシップで行った
ことがきっかけで北秋田

市役所に就職して地域貢
献したいと思っている。

近藤 病院でリハビリを
経験したことがきっかけ
で理学療法士を目指すよ
うになった。

長岐 しゃろーむに入園
している記憶が強く、幼
稚園教諭を目指し、しゃ
ろーむで働きたい。

取材を終えて

「北秋田市に残りたい、
戻ってきたいと思います
か」との問いかけに9人
中7人の生徒が手を挙げ
てくれました。若者が残
りたい、戻ってきたいと
思える街にするため、市
議会では今回の意見を生
かし、引き続き活動して
まいります。



3月定例会の主な議事

- 令和2年度一般会計予算
- 令和2年度各特別会計予算
- 令和元年度一般会計補正予算
- 令和元年度各特別会計補正予算
- 北秋田市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
- 米代流域衛生センター解体撤去事業基金条例の制定について
- 北秋田市ひとり親家庭就学祝金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- げんきフィールド条例を廃止する条例の制定について
- 北秋田市介護予防・地域支援合い事業利用者負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市こめつが山荘条例の制定について
- 新市建設計画（新市まちづくり計画）の変更について
- 北秋田市教育委員会教育長の任命について

主 な 事 業	予 算 額
280MHzデジタル同報無線システム整備事業（防災ラジオ送信施設）	1 2 4, 9 4 1 千円
ふるさと納税事業	1 8, 8 9 4 千円
移住定住促進事業	1 2, 0 0 5 千円
市街地循環バス運行事業	1 0, 9 9 2 千円
老人福祉施設入所措置事業	2 1, 9 4 6 千円
ハッピーアニバーサリー事業（第一子誕生記念事業）	2, 3 6 1 千円
母体健康増進支援事業	1 2, 8 9 9 千円
農業集落排水事業	2 3 4, 1 0 8 千円
ゴンドラ設備等更新事業	1 2 8, 0 3 6 千円
消防統合分署建設事業	1 2, 4 1 5 千円
スクールバス運行事業	6 2, 4 2 3 千円
統合小学校大規模改修事業	5 7 5, 6 5 0 千円
放課後児童クラブ整備事業	1 4 6, 2 0 9 千円
小・中学校空調整備事業	3 0, 6 8 5 千円
100キロチャレンジマラソン大会補助金	3, 0 0 0 千円
陸上競技場第3種公認更新事業	3 4, 2 8 9 千円

令和2年北秋田市議会3月定例会は、2月27日（木）から3月12日（木）までの15日間の会期で行われました。3月定例会では、条例案15件、予算案37件、その他議案等8件、陳情3件、継審陳情1件、最終日に提出された教育長の人事案件など含めた10件が審議され、陳情1件を除く73件が可決、採択、一部採択、同意されました。

賛否が分かれた議案等の表決状況

○：賛成 ●：反対 ▼：欠席もしくは退席 除：除斥

所属会派・議員氏名 採決結果 議案名	採決結果	新創会					みらい					緑風・公明				共産党 議員団			無会派		
		佐藤 重光	虻川 敬	杉刈 一弘	佐藤 文信	松尾 秀一	松橋 隆	佐藤 光子	大森 光信	中嶋 洋子	黒澤 芳彦	堀部 壽	小笠原 寿	武田 浩人	関口 正則	板垣 淳	三浦 倫美	久留嶋 範子	山田 博康	福岡 由巳	長崎 克彦
【令和2年3月定例会／令和2年3月12日採決】																					
議案第9号 北秋田市介護予防・地域支え合い事業利用者負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	▼	●	●	●	○	●	○	
議案第16号 令和2年度北秋田市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	▼	●	●	●	○	●	○	
議案第33号 令和2年度北秋田市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	▼	●	●	●	○	●	○	
議案第36号 令和元年度北秋田市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	▼	○	○	○	○	●	○	
議案第51号 令和元年度北秋田市病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	▼	○	○	○	○	●	○	
陳情第26号 最低賃金の改善と全国一律制にすることを求める陳情について	一部採択	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	▼	●	●	●	○	●	○	
陳情第27号 公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入する条例制定に反対する陳情について	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	▼	○	○	○	●	○	●	
同意第1号 北秋田市教育委員会教育長の任命について	同意	無記名投票（議長及び欠席の関口議員を除く）														賛成16：反対2					

※全会一致の可決、採択については除いています。

※議長は、過半数で議決すべき場合には、法第116条第2項で「議員として議決に加わる権利を有しない」とされているため、議長は採決には加わりません。

賛成・反対討論

▼議案第9号

反対討論

板垣 淳 議員

無駄遣いのキティに大金を使う一方、弱者が利用する外
出支援サービス料は値上げ。
福祉に冷たい。

賛成討論

杉刈 一弘 議員

利用者負担金は、福祉有償
運送等運営協議会の意見でも
安すぎるという結論で、応分
の負担をいただくとのこと。

反対討論

福岡 由巳 議員

提案は大幅引上げであり利
用者の外出機会を狭め趣旨に
逆行する。また、利用者の意
見を聞かないのは許されない。

▼議案第16号

反対討論

久留嶋 範子 議員

財政が厳しいときだからこ
そ、ハローキティ事業の無駄
遣いをやめ、安心・安全に暮
らせる予算にすべき。

賛成討論

杉刈 一弘 議員

統合小学校改修、阿仁地区
へ防災ラジオ整備、中学校
へのエアコン設置で、安全・
安心を意識した予算である。

反対討論

福岡 由巳 議員

市長が任期中最優先政策の
公共交通体系の整備、医師確
保は遅れが目立つ。福祉の利
用者負担増は認められない。

▼議案第33号

反対討論

久留嶋 範子 議員

入院患者の減少など、依然
として厳しい病院経営。厚生
連と協議内容を見直し、負担
金は正に努力すべき。

反対討論

福岡 由巳 議員

他会計からの繰入金は7億
円の高止まり。医師や看護師
を増員し4割以上流出してい
る入院患者を呼び戻すべき。

（次ページ下段に続く）

で議案を審査

3月定例会

総務文教常任委員会

新屋への地上イージス配備に反対

当委員会に付託された案件は、条例案4件、予算案17件、単行議案5件、継審陳情1件、陳情2件の計29件でした。

条例案では「北秋田市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について」委員から「米代河川緑地広場のバックネットやフェンスが老朽化しているが、撤去する」という考えはないか。また、「トイレについてはどうするか」との質疑があり、当局からは「都市計画課と協議したい」との答弁がありました。

また、予算案のキャラクターデザイン制作委託について、委員から「今後はどのように予算化し、検討していくのか」との質疑に対し、当局から「絶大な発信力を利用して北秋田を発信していく」との答弁がありました。採決に当たっては、「キャラクターを活用したプロモーション事業を含んだ一般会計予算には反対で

ある」との討論がありました。結果賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。その他の条例案、予算案、単行議案いずれも採決の結果、可決すべきものと決しました。尚、継続審査としてありました新屋への地上イージス配備反対の陳情は「知事、秋田市長、秋田市議会の判断を尊重する」などの討論があり、全会一致で採択すべきものと決しました。

(委員長 大森 光信)



米代河川緑地広場

賛成・反対討論

※前ページからの続き

議案第36号

反対討論

福岡 由巳 議員

指定管理料に関する基本協定は改正を求めてきた。今回の年度清算制度も改めるべき。医師確保等で入院患者増を。

陳情第26号

(一部採択することについて)

反対討論

三浦 倫美 議員

憲法が保障する健康で文化的な最低限度の生活へ、賃金地域間格差改善するためには一部でなく全て採択すべき。

賛成討論

武田 浩人 議員

最低賃金の引き上げを円滑に実施するための補助制度を国が整備する、この項目のみ採択することに賛成する。

反対討論

福岡 由巳 議員

全国一律最賃制創設には「中小・零細企業への助成や融資等施策の拡充」すべきと陳情は地域を配慮している。

陳情第27号

賛成討論

三浦 倫美 議員

長時間過密労働解消には少人数学級充実や教職員定数増が不可欠で1年単位の変形労働時間制は改善に逆行する。

反対討論

武田 浩人 議員

この法案は教員の働き方改革の一環として、夏休みなどの期間中に休日をもとめて取得できるようにするもの。

賛成討論

福岡 由巳 議員

労働条件は本来労使協定によるもの。変形労働時間制の条例による一方的導入は避けるべきで陳情を採択すべき。



3つの常任委員会

市民福祉常任委員会

市全体で支える距離制料金導入

当委員会に付託された案件は、条例案5件、予算案17件、単行議案1件の計23件でした。

「介護予防・地域支援合い事業利用者負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について」は「パブリックコメントも無く、介護度4や5で自力歩行困難者を距離だけで料金を決めるよいか」との質疑があり、当局からは「国のガイドラインでは、タクシー料金の半分程度となっているが、2割程度の料金設定であり、利用回数の制限もない。利用者の方を市全体で支える姿勢の表れである」との答弁があり、採決の結果原案のとおり可決すべきと決しました。

第1子誕生に6万円分の商品を支給

令和2年度一般会計所管分について、第1子ハッピーアニバーサリー事業の内容について質疑があり、



介護予防・地域支援合い事業に使用される車両

「対象者は4月1日以降に生まれた子供で、購入品目はカタログの中から6万円分を1回で選んでいただく」との答弁がありました。防犯街灯電気補助の支払い手順について質疑があり、「自治会に事前に周知し、申請を受け、1灯当りの電気料の4分の1を助成する」との答弁があり、採決の結果原案のとおり可決すべきと決しました。

(委員長 佐藤文信)

産業建設常任委員会

こめつが山荘 県から譲渡

当委員会に付託された案件は条例案6件、予算案7件、単行議案2件、陳情1件の計16件でした。

条例案では、「北秋田市こめつが山荘条例の制定について」は「こめつが山荘を今回、県から譲渡を受ける。引き受けの経緯については、県北山岳協議会と北秋田市山岳協会から、宿泊、休憩施設の継続と北秋田市への施設譲渡という要望書が提出され今回の譲渡に至った」との説明がありました。

一般会計予算案賛否分かれる

一般会計予算案では、反対討論で「ハローキティ事業は無駄遣いだと思う、橋、道路のよつな市民の安全のための予算や住宅リフォームのような予算をもっと厚くするべ



譲渡を受けるこめつが山荘

き」との討論がありました。賛成討論は「ハローキティに関しては、市長答弁で、今回で3年目。やめるか、続けるかは検討しながら見極めたいとのことであった。予算は全体的に適正であると思う」との討論がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきと決しました。

その他の予算案6件、単行議案2件については全て全会一致で可決すべきと決しました。

陳情1件は、全会一致で採択すべきと決しました。

(委員長 堀部 壽)

市長の施政方針を問う！ 会派代表質問

公約実現の進捗と 成果について

緑風・公明 質問者 武田 浩人



QRコード
動画へ

Q 公約の実現について。

A 3期目の公約として7つの重点事項について鋭意取り組んで参りました。現時点において項目立てをした各事業については、一部を除き概ね着手し、ほぼ達成するに至ったものと分析している。特に移住・定住対策と子育て支援については、成果が顕著に現れたと実感している。

Q より安全で安心な地域社会の形成について。

A 令和2年度内に国土強靱化地域計画を策定し、3年度から事業の執行を行う。

地域公共交通再編実施計画を策定し、利用しやすい持続可能な公共交通の方向性を見極める想定としている。

Q 産業振興策について。

A 林道等の路網整備は、生産性向上による低コスト化の重要な方策であり、今後も計画的に整備をして進める。

ハローキティを活用した特産品開発は、初年度は使用が限定され

ているが、2年目からは市内事業者であれば市のオリジナルデザインを無料で使用して商品化が可能になる。現在まで1社が商品化を予定している。

DMO秋田犬ツーリズムの取り組みで観光客の回遊性を高めて、滞在時間を増やし消費する金額の増と、生産性を高めて参りたいと思う。



緑風・公明

市への移住・定住者数は

新創会 質問者 佐藤 重光



QRコード
動画へ

Q 移住、定住対策、本格的に取り組みを始めてからの移住者は。

A 2015年度は8世帯9人、16年度10世帯13人、17年度36世帯43人、19年度は今年1月末現在で28世帯42人、5年間の累計は110世帯148人。

Q 観光客が減少している。観光客の誘客促進については。

A 観光客の誘客促進は、交流人口の増加や経済の活性化が期待できることから、移住定住対策の一環としても重要と認識している。

今後、日本遺産認定や世界遺産登録に関連した取組みも始まることから関係機関との連携を強化しつつ情報発信と受け入れ態勢の充実に取組む。

Q 新規就農や移住、定住に向けた「農地付き空き家」対策の新設については。

A 農業委員会では、空き家に付属した農地の売買が円滑にできるよう、令和2年1月総会で、指定の農地について取得できる農地の下限面積を1アールとすることを

決定したほか、農業経験がない人でも小さい面積で営農ができるため、新規就農を希望する移住者を呼び込めるほか、空き家の有効活用や移住、定住促進の観点から重要な取組みと考えており、4月からの運用開始に向けて準備を進めたい。



新創会

税金の無駄

キティは中止を

日本共産党議員団 質問者 板垣 淳



QRコード
動画へ

Q ハローキティについて市民から、①お金がもつたいない、②税金でキティを宣伝しているようなもの、③地元のゆるキャラが脇に追いやられている、④いつまでやるのか、など批判がある。

A ①市を売り込むPR手法としてテレビCMなどがあるが、どれも安くはない。ハローキティが他の広告手段と比べ有効、②税金で宣伝しているとのことだが、当市の情報もセットでPRしている。

③地元のゆるキャラはそれぞれのイベントで活躍している、④3年前「概ね3年程度」と言ったが新年度の成果も踏まえ検討したい。

Q 新年度予算を見ると、市民税は前年比でマイナス。市民の懐がさみしいということだ。消費税は増税したのに市に入る分がマイナス。これは地域経済が冷え込んでいるということ。さらに合併特例が終わって交付税が大幅減。監査委員は市財政は非常に厳しい、赤信号が点滅していると指摘した。そんな時にハローキティですか。

そんな余裕はないと思いますよ。

市長はキティで「夢を与える」というが、行政がいうべき夢とは、福祉を充実させて暮しの安心を市民に与えること。子どもだましのキャラクターを見せるのが行政の仕事ではない。

A 若い方々を含めて市に誇りを持つていただくことを醸成するのがハローキティ事業。そういう考えで取り込んでいく。



日本共産党議員団

林業の活性化

早急にモデル地区を

みらい 質問者 松橋 隆



QRコード
動画へ

Q ※Society 5.0について本市のどのような現状が背景となり検討すべきと認識したか。

A 第四次産業革命と呼ばれる技術革新により最新テクノロジーを利用した社会の実現に向けて国をあげての動きが出てきたことが背景にあり、労働力不足を補完することにより有効に機能するものであるため検討課題と考えている。

Q 地方創生第二期への課題展望について

A ここにしかない素材に積極的に関わっていただけるような情報を発信し当市の応援団を増やし地域の活力につなげて行く。

Q キャラクターを活用した事業について、2年間の成果の分析と、市民の理解は、そして、いつまで継続するのか。

A 行事に家族や幅広い年齢層が参加、施設への来場者前年比2桁台の増加、市民から「遠方まで行かなくても地元で見ることが出来る」などの声があり、一定の理解をされていると認識している。今

後も活動状況、仕掛け等の成果を踏まえ終了期間を見極めたい。

Q 林業の活性化について早くモデル地区を作るべき。

A 来年度に意向調査した2地区について施業に向かう形で取組んでいる。

Q 学校統廃合に関して市長の考えは。

A 今年度中に方向性を定めたい。



みらい

※Society（ソサエティ）5.0とは、仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、日本が目指す未来社会の姿（第5期科学技術基本計画で提唱された）

空き店舗を活用し
賑わい創出を

久留嶋 範子
(日本共産党議員団)

Q 市民ふれあいプラザが開設してから賑わい創出はどのようにつながったか、商店街の活性化に結びついているのか。

A 開館から3年7カ月で100万人の来館者を達成した。にぎわいづくり委員会を設置し、高校生が考案した、まち歩きマップ作成など、商店街のPRに努めてきた。

Q 空き店舗の活用については。

A 平成30年度の空き店舗数は18件。貸し出し利用可能数は10件。利活用事業補助金を活用して、平成17年度から延べ39件の利活用実績。店舗情報を市広報やSNSで発信したい。

Q 来年度統合の鷹巣中央小、鷹巣南小



QRコード 動画へ

の統合校名が決まらない、これまでの経過と教育委員会委員の理解を伺います。

A 公募の結果「おさるべ小」が統一案で決定されたが、反対の要望書が提出され、再検討。3月に準備委員会を開催し統合に間に合うようスピーディに対応していきたい。

Q こども議会の開催について検討を。

A 平成25年度から3年間開催し、一定の成果を収めてきた。今年度から「こどもサミット」の名称で再開している。



人通りの少ない鷹巣駅前

女性の活躍を
促進する市政実現を

山田 博康 (無会派)

Q 日本は先進主要7カ国の中では女性の登用が最下位の状況とのことであります。行政運営で、あるいは地域社会において女性の活躍できる環境をいかに実現させるかは重要な政策課題と思われるが市長の見解をお尋ねします。

A 女性管理職の割合は2割を超えています。人事配置では適材適所に努め遠くない時期に女性職員が部長職に就くものと認識しています。し、女性ならではの意見や提言は必要と考え、各種委員会への登用にも取り組んでいきます。

Q 地域経済が衰退している現況で市の職員と一般市民との平均的所得格差が



QRコード 動画へ

増々拡大する傾向にあるが、是正に向けた市長の率直な認識と見解をお尋ねします。

A 市民所得のデータは持ち合わせていませんが、県の統計によると5人以上の事業規模の労働者の月額給与と比較すると10万円あまりの格差があります。自営業等を含め、市民所得の向上を実現するべく企業誘致、農林業者をはじめ商工業者への支援に取り組んでいます。



除排雪事業者に
保証制度を

大森 光信 (みらい)

Q 市道等除排雪を委託している企業団体等への保証について、現在、機械固定費は支給しているが、待機保証あるいは最低保証を設定し、持続的な除雪運営に心がける必要があるのではないかと。

A 取り入れるべく検討します。

Q できるだけ早期に「森吉山国定公園昇格」を遂げ、知名度向上を実現し、多くの方に訪問していただくたいが。

A 今後も官民一体となった運動の展開が重要であると考えている。

Q 障がい福祉について市の体制改善を心から望んでいる方たちのために、一日も早く、多機能型の地域生活支援拠点を



QRコード 動画へ

整備すべきと思うが。

A 多機能型施設の整備に向けた、地域生活支援拠点等の整備を念頭に、関係機関と協議をしている。

Q 子育てサポートハウス「わんぱく」について新築予定のための予算が減額され、現在も棚上げの状態なのはなぜか。

A 「子育て世代包括支援センター」や「もろびこども園」などとの連携や調整といった複合的に検討する必要が新たに発生したため、整備方針の見直しを行う。



森吉山を国定公園に

高齢者緊急搬送時に

安心を

虹川 敬（新創会）



QRコード 動画へ

Q ひとり暮らしの世帯や高齢者のみの世帯において、夜間の救急搬送において、診療後、帰宅することとなった場合で、帰宅後に病状が急変したり、夜間帰宅する為の交通手段等を考えると、一泊入院できる環境を構築するべきではないか。

A 現在の夜間救急受診後の対応といえます。ましては、処置後に状態が回復せず医療依存度が高い場合は、入院をしていただき、状態が回復した場合については帰宅となりますが、夜間の時間帯である場合は、帰宅先の受入れ状況を考慮し、医療依存度が低くとも入院と判断する場合もあります。帰宅者については、救急外



北秋田市民病院

行政の力で

合川駅前再生を

福岡 由巳（無会派）



QRコード 動画へ

Q 公共交通網に関して鷹巣地区と阿仁部には差がある、阿仁部にも循環バスの運行を。

A 阿仁部には診療所へのバスがあるので検討課題だと思つ

Q 循環バスのメ리트は料金が安く、本数が多いことだが、阿仁部を早急に改善すべきでないか。

A 阿仁部は現在路線バスであり、そういった方策が打てるか検討してみたい。

Q 合川駅前地域の衰退は厳しい。市長はこの地域をどのようにしようとしているのか。

A 合川庁舎も含め公民館のリニューアルが終わったタイミングで十分協議し見極めたいと考える。

Q 合川庁舎の耐震



耐震化なしの合川庁舎

化を急ぐべき。なぜ計画されないか。

A 合川駅前地域に必要な施設であり全体の利活用を含め検討したい。

Q 合川駅前には避難所が全てなくなつた。即刻内定しておくべきでないか。

A 今後セントラル合川を指定する方向で検討している。

Q そこは狭い。嘆願書も出ている。早急に検討を。

A 自治会長会の際に多分その話が出ると思う。

自己肯定感支える

ひきこもり支援

三浦 倫美
（日本共産党議員団）



QRコード 動画へ

Q 1月27日「北秋田市若者の生きる支援研修会」テーマ「ひきこもりについて」秋田こころのネットワークショップ主催、北秋田市共催で大事にした事。

A 自殺対策生きていることの包括的支援として自己肯定感や信頼関係向上に焦点をあて、ひきこもり診療第一人者、斎藤環氏講演を市内外に周知。

Q ひきこもり支援への当市の考えは。

A 斎藤環氏の講演での「ひきこもりは、たまたま困難な状況にある、まともな人安心してひきこもれる自分自身の存在を承認された空間づくり」を踏まえ安心して相談できる環境づくり、家族支援、個人的支援と段階を踏

人的支援と段階を踏

み時間をかけて社会復帰できる仕組みを構築したい。保健センター等にも気軽に相談して欲しい。

Q 合川駅前公民館解体後の方針は。

A 合川公民館リニューアル後、合川庁舎の件も含め住民の方々と十分な意見交換を行う。今後世界遺産を訪れる人の小ヶ田方面への集客増を推測し合川駅にも降りて町めぐり等、関係人口を増やす仕掛けや賑わいへの意見交換も考えています。指定緊急避難場所セントラル合川を予定。



指定緊急避難場所

活かそう市民の声 市政を問う! 一般質問

消防体制の充実を

板垣 淳

(日本共産党議員団)

Q 昨年末、消防の合川分署と森吉分署の統合計画が議会と住民に示された。その後、計画に変更はないか。

A 建設場所を当初、旧合川東小のグラウンドとしていたが、上流の溜め池が決壊する危険があるとの指摘があったので、旧合川東小の校舎敷地に建設することにしました。校舎がまだ建っているのですが、解体などに費用と日数がかかり増しになる。費用は現段階で5億6000万円程度、完成は2023年度中と見込んでいる。

Q 市民から「阿仁川に橋が架かれば根田、三里、三木田方面に早く行ける」という声があった。だが、市の財政を考え



QRコード 動画へ

ると無理だと思う。市長はどう考えているか。

A 大金がかかるので私も無理だと思っている。

Q 全県一区の広域化構想が取り沙汰されている。当市としての賛否は。

A 今はまだ賛否を決める段階ではないが災害の大規模化や住民ニーズの多様化など、消防を取り巻く環境が変化していることから、何らかの対応が必要になってくるものと考えている。



統合分署建設予定地の旧合川東小学校

人事案件

3月定例会に人事案同意案件が追加提案され、次のとおり同意することに決定しました。

教育委員会教育長の任命について

◎佐藤 昭洋 氏(再任)

教育委員会委員の任命について

◎佐藤 正俊 氏(再任)

固定資産評価審査委員の選任について

◎嶺脇 裕徳 氏(新任)
◎佐藤 隆男 氏(新任)

人権擁護委員候補者の推薦について

◎長岐 直介 氏(再任)
◎片岡 正 氏(新任)

皆さまからの請願・陳情と意見書提出

件 名	請 願 ・ 陳 情 者 氏 名	結果	意見書
(継続審査) 市議会として、秋田市新屋への地上イージス配備反対の意思表示を求める陳情	ミサイル基地イージス・アショアを考える秋田県民の会 代表委員代表 川野辺 英昭	採択	提出
市道ブナ森線の早期復旧・全線開通と県道昇格の実現を求める陳情について	北秋田市観光物産協会 会長 檜森 正太	採択	提出
最低賃金の改善と全国一律制にすることを求める陳情	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 石川 洋基 秋田県労働組合総連合 議長 加賀谷 俊悦	一部採択	
公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入する条例制定に反対する陳情	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 石川 洋基 秋田県労働組合総連合 議長 加賀谷 俊悦	不採択	

本会議の生中継や録画映像が スマートフォンやパソコンなどでご覧になれます

スマートフォン・タブレット等でご覧になる場合(QRコード)

- ①QRコード読み取りアプリを起動して
下のQRコードを読み取る



生中継・録画映像
配信先QRコード

※会派代表質問や一般質問の
QRコードを読み取ると直接
録画映像がご覧になれます。

- ②再生ボタンをタップ



パソコンでご覧になる場合

- ①〔北秋田市ホームページ〕



- ①メニューをクリック



- ②北秋田市議会をクリック

- ②〔市議会のページへ〕



- ③市議会中継をクリック

- ③〔議会中継のページへ〕



- ④再生をクリック
(本会議の生中継がご覧になれます)

議会を傍聴してみませんか？



市議会では、皆様の生活に直結した重要な問題を審議しています。
どなたでも本会議を傍聴することができ、市議会の活動状況をご覧いただけます。

皆様に開かれた議会を目指しておりますので、傍聴される多くの方々をお待ちしております。

特集「高校生×市議会」に参加いただきました 秋田北鷹高校生徒会のみなさんをご紹介します



市議会だよりをリニューアル

年に4回発行している市議会だよりですが、一人でも多くの市民の皆様に取りってもらうことを目指し、リニューアルさせていただき、名称も「きたあきた」から「ぎかいの杜」に変更しました。

今回のリニューアルでは、QRコードを掲載することで若者世代を中心に市議会のホームページも見いただけるように工夫しました。

また、特に力を入れたのが、表紙と特集「みんなの声」であり、今回は高校生に焦点を当て対談をさせていただきました。

今後は、様々な分野で活躍される



市民の皆さん取材させていただき、特集ページとして掲載してまいりますので、どうかリニューアルした市議会だよりを今後ともよろしくお願いします。

(広報特別委員長 杉 渕 一 弘)

広報特別委員会

委員長 杉 渕 一 弘
副委員長 三 浦 倫 美
委員 虻 川 敬
佐 藤 光 子
武 田 浩 人
佐 藤 重 光

次の定例会は6月の予定です

各常任委員会の会場

総務文教常任委員会 (合川庁舎)
市民福祉常任委員会 (阿仁庁舎)
産業建設常任委員会 (森吉庁舎)



北秋田市議会

検索



<https://www.city.kitaakita.akita.jp/genre/shigikai>